

学校教育理念	10年後の社会を支える生徒の育成
大迫中学校学校教育の目的	自己の在り方・生き方を考え、主体的に生活し、社会人として自立するための必要な力を育成することで、これからの社会の形成者として必要な資質を身につけさせる *自立するために必要な力：確かな学力、豊かな人間性、社会性、健康・体力
学校の役割：「学力と社会性と規範意識を身につける場」	①新しい時代を生きるために必要な力を身につける場 ②社会生活を営むために必要な資質や規範意識を身につける場
目指す生徒像	大迫を愛し、人と関わりながら生活する喜びを感じ、これからの社会変化に柔軟に対応できる力を身につけ自分の夢や希望に向かって努力する生徒

学校教育目標	学校教育活動の重点	具体的方策と取組	目 標 値	主担当	
心豊かで、たくましい生徒の育成「真の迫中生」	【読書】 よく考え、進んで学習する生徒	学力の保障「学ぶ姿勢を持ち続ける生徒」	授業の課題解決に向け、自分で考え、自分から取り組む◎ 家で、自分で計画し勉強する◎ 読書が楽しいと感じる生徒○	生徒アンケート 90 以上 R5 生徒 80.9 保護者 86.8	学習研究
			提出物の提出期限を守る(取組)	生徒アンケート 80%以上	
		自主自立を養う「気づき・考え・判断し行動する生徒」	学校行事や生徒会活動、係活動に積極的に取り組む生徒	生徒アンケート 95%以上	
	ある生徒 【清掃】 【合唱】	人間の尊重「相手の立場に立って物事を考える生徒」	学校に行くのは楽しいと思う生徒◎	生徒アンケート 90%以上	生徒指導 道徳教育
			間違いをしたとき素直に謝ることができる(取組)	生徒アンケート 90%以上	
			相手のことを考えて行動できる(取組)	生徒アンケート 90%以上	
	【あいさつ】 よく働き、社会に奉仕する生徒	生き方を考える「自分の将来について考える生徒」	将来の夢や目標を持っている生徒○	生徒アンケート 80%以上	進路指導 キャリア
		ふるさとを思う「大迫を知り、大迫の未来を語る生徒」	体験活動で達成した喜びややりがいを感じる生徒○(地区運動会・あんどん祭り・宿場の雛まつり等)	生徒・保護者アンケート 70%以上	総合 地域体験 地域連携
		力強く生きていく「心身ともに健康な生徒」	朝食を毎日食べる生徒(取組)○	生徒・保護者アンケート 95%以上	保健
			運動やスポーツをすることが好きな生徒○	生徒・保護者アンケート 90%以上	部活動
			ストレスを自分で解消する方法を知っている生徒	生徒アンケート 90%以上	保健 教育相談

*生徒会生活目標:日常の四実践 「心を開くあいさつ」「心を耕す読書」「心を磨く清掃」「心をつなぐ合唱」

○健やかに誠の道を歩むチーム迫中：家庭 ◎:いわて県民計画より、◎:県学調質問紙より

家庭の役割	基本的な生活習慣と社会のルールを教え、豊かな心を育む場		
	①基本的な生活習慣を身につける場	②愛情や信頼を育む場	③価値やルールを育てる場
家庭へのお願い	毎日「朝ごはん」を食べさせている 【生徒・保護者アンケート 95%】		
	家庭での「お手伝い(家族の一員としての役割)」 【生徒・保護者アンケート 90%】 R5 生 74.5 保 52.6		
	家庭で「学校の様子」を聞くこと 【生徒・保護者アンケート 80%】		
	家庭で「テレビ・ゲーム・スマホの時間」を決めること【生徒・保護者アンケート 80%】 R5 生 68.3 保 26.3		

○健やかに誠の道を歩むチーム迫中：地域(大迫町各コミュニティの皆様)

地域の役割	多様な生き方・考え方に触れる場		
	①生徒を支える場	②色々な人と触れ合う場	③地域を通して多様な生き方や考え方を知る場
地域とともに	体験活動で達成した喜びややりがいを感じる【生徒・保護者アンケート 70%】		
	地域でも進んで挨拶をする【あいさつ】 【生徒・保護者アンケート 90%】		

*大迫に関わるすべての方が「健やかに誠の道を歩むチーム迫中」です よろしくお願ひします 課題: